

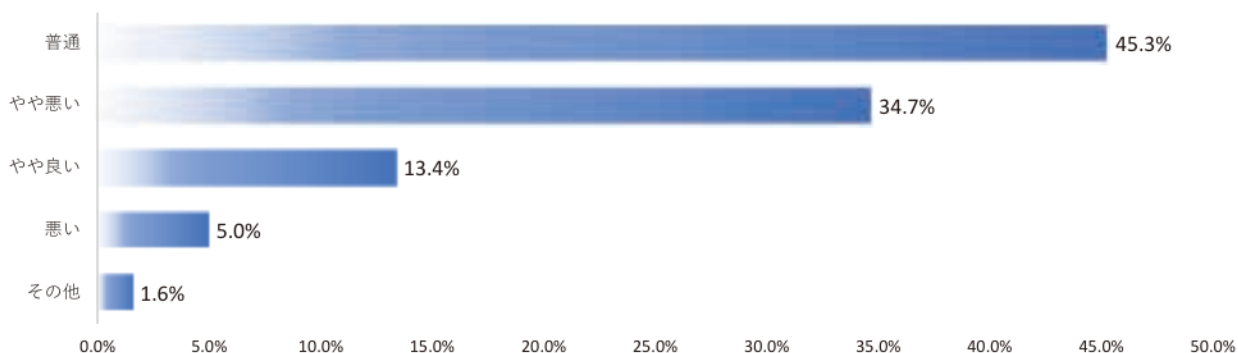
# 特

## 別調査アンケート

2026年（令和8年）の経営見通し

問1 貴社では、2026年の日本の景気をどのように見通していますか。

2026年の日本の景気見通し

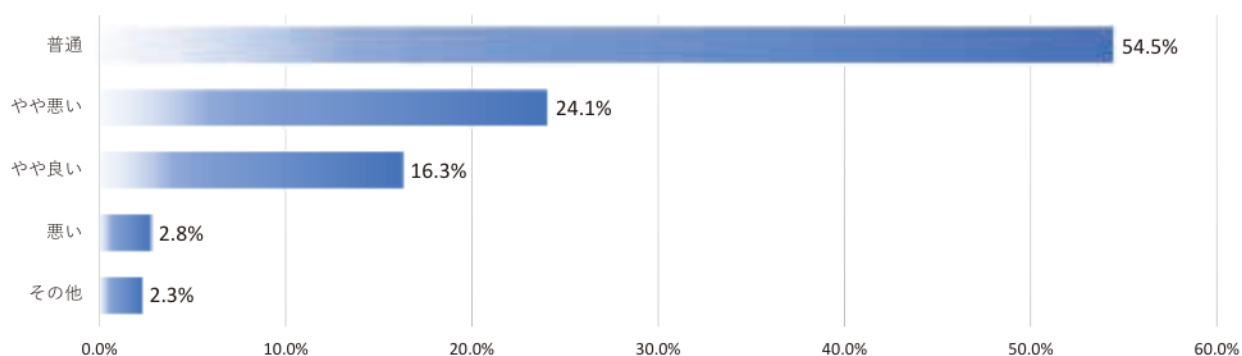


【2026年の日本の景気見通し】について

「普通」が45.3%、「やや悪い」が34.7%、「やや良い」が13.4%、「悪い」が5.0%、「その他」が1.6%の回答率となった。

問2 貴社では、2026年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。

2026年の自社の業況（景気）見通し



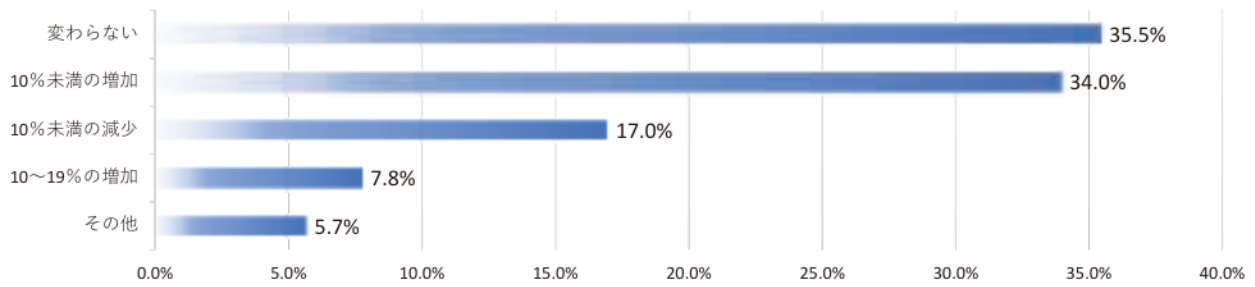
【2026年の自社の景気見通し】について

「普通」が54.5%、「やや悪い」が24.1%、「やや良い」が16.3%、「悪い」が2.8%、「その他」が2.3%の回答率となった。

問3

2026年において貴社の売上額の伸び率は、2025年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。

2026年の自社の売上額伸び率見通し



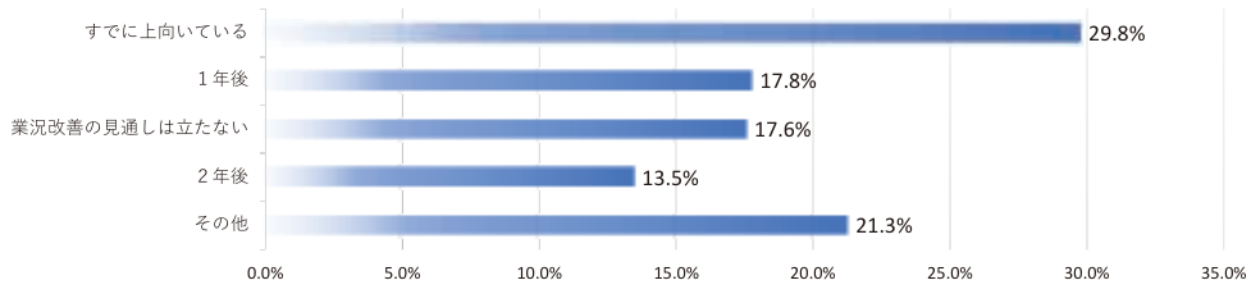
【2026年の自社の売上額伸び率見通し】について

「変わらない」が35.5%、「10%未満の増加」が34.0%、「10%未満の減少」が17.0%、「10～19%の増加」が7.8%、「その他」が5.7%の回答率となった。

問4

貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。

自社の業況が上向く転換点の見通し



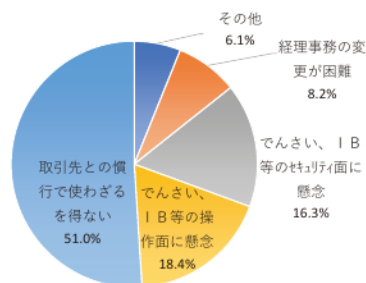
【自社の業況が上向く転換点の見通し】について

「すでに上向いている」が29.8%、「1年後」が17.8%、「業況改善の見通しは立たない」が17.6%、「2年後」が13.5%、「その他」が21.3%の回答率となった。

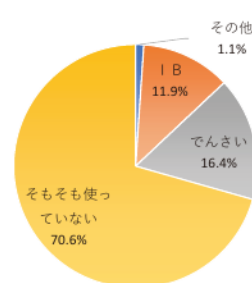
問5

政府は、2027年3月末までに約束手形の利用廃止、小切手の全面的な電子化の方針を示しています。現時点で企業間の資金決済の手段として紙の手形・小切手を使っている場合はその理由をお答えください。また、もともと使っていたがやめた場合は、現在の主な決済手段をお答えください。

紙の手形・小切手を使っている理由



紙の手形・小切手をやめた後の資金決済手段



【紙の手形・小切手を使っている理由】について「取引先との慣行で使わざるを得ない」が51.0%、「でんさい、I B等の操作面に懸念」が18.4%、「でんさい、I B等のセキュリティ面に懸念」が16.3%、「経理事務の変更が困難」が8.2%、「その他」が6.1%の回答率となった。

【紙の手形・小切手をやめた後の資金決済手段】について「そもそも使っていない」が70.6%、「でんさい」が16.4%、「I B」が11.9%、「その他」が1.1%の回答率となった。